



東日本大震災が発生し、避難する中
浪江町のほぼ全員がふるさとに「帰りたい」と思いました。
原発事故の影響を知り、ほぼ全員が「帰れない」と思いました。
そして、帰れるといわれた今「帰る」「帰らない」で悩んでいます。
これぞ放射能災害ならではの苦悩、自然災害との違いです。
そのことを知ってもらうため今回の催しを行います。
「帰る」「帰らない」でゆれる6年
その変遷と心情を世界的アーティストの力を借り
避難者自らが物語と音楽で伝えます。

パリ在住。ハーブとフルーツ奏者による

ふくしま浪江まち物語コンサート

絵おと芝居 帰る・帰らない

12月21日(木)

開演PM7:00 (開場PM6:30)

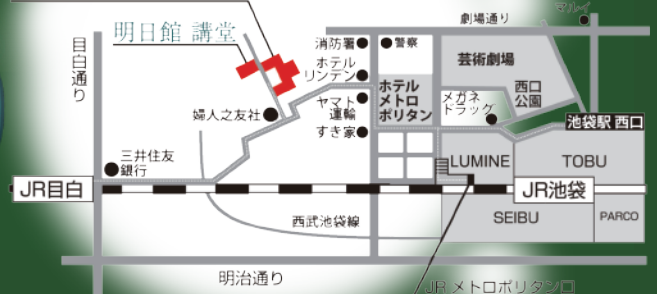
会場：明日館・講堂

〒171-0021 東京都豊島区西池袋2丁目31-3

福島県浪江町

福島県浜通りの中ほどにある町。東日本大震災福島第一原子力発電所の事故により全住民が移動・避難した。2017年3月末、一部の区域の避難指示が解除。多くの住民は帰るか帰らないかで揺れている。

自由学園 明日館



全席自由：前売り／一般 2,000 円、未成年 (19 歳以下) 1,000 円 当日券／一般 2,500 円、未成年 (19 歳以下) 1,500 円

※未就学児入場不可※Peatix (<http://peatix.com/>) においてチケット販売しています。詳しくは、下記までお問合せください。

問合せ先：まち物語制作委員会 090-9734-9389、浪江まち物語つたえ隊 090-4638-6052

▼主催：浪江まち物語つたえ隊▼共催：まち物語制作委員会▼後援：復興庁、浪江町、浪江町教育委員会、労働金庫連合会、福島中央テレビ、福島テレビ、福島民友新聞社、福島民報社、福島県酪農業協同組合▼協力：KANAエプロジェクト、ふくしまキッズプロジェクト in こだいら、礪川おはなし会、一般社団法人 まちのLDK、劇団銅鑼

平成 29 年度 福島県ふるさとふくしま交流・相談支援事業補助金 (県内避難者・帰還者支援事業の助成金)